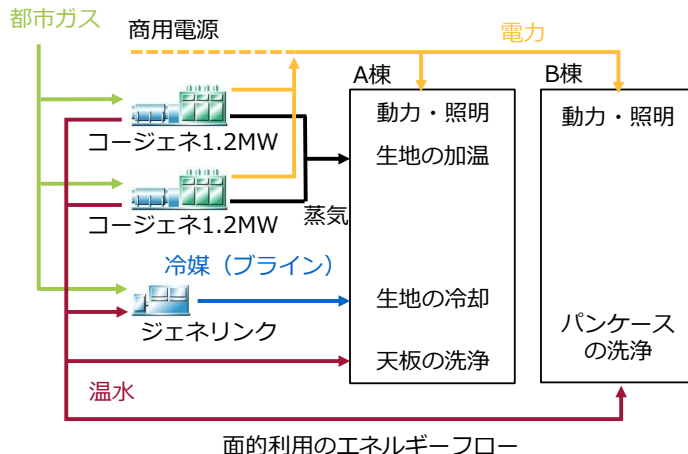


【事業名】地産地消型コージェネレーション設備の導入による電気と熱の面的利用推進事業

■ 事業概要

主な事業者	興銀リース株式会社、山崎製パン株式会社、東邦ガスエンジニアリング株式会社
事業地	愛知県安城市二本木新町2丁目1番3号
施設名称	山崎製パン株式会社 安城工場
延床（施工）面積	320m ²
主に利用する再・未利用エネルギー	エンジン廃熱利用
主な導入設備	ガスコージェネ 1.2MW×2台、ジェネリンク 75RT×1台
事業期間（稼働予定）	2016年10月～2017年12月（2018年1月稼働予定）
省エネ効果見込	省エネ量：584kL/年、省エネ率：14%

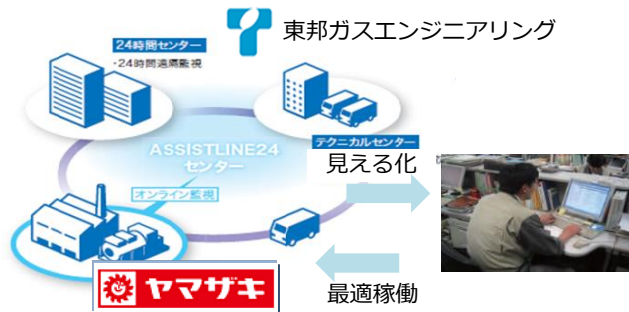


■ 事業の特徴

- 蒸気・温水の直接利用に加え、一部廃温水を冷熱に変換しブラインで供給するシステムを構築。
- 遠隔監視装置によりエネルギーデータを「見える化」し、常に最適な稼働を維持。
- 災害時においても救助物資(食品)の備蓄・製造が可能な停電時電力供給システムを構築。

■ 導入効果

- 省CO₂量(省CO₂率)：762 t/年（9.8%）
- 費用対効果：254 kL/億円
- 将来的には、昇温工程とブラインを用いた冷却工程が共存する工場・事業所へ展開可能。



エネルギーの「見える化」と最適稼働